

2024年度(令和6) 乗務員年間教育指導計画

株式会社 朝日観光バス

期間：2024年4月1日～2025年3月31日

実施期間		教育項目	教育内容	対象者	指導者
4月	春の全国 交通安全運動 (重点項目の周知)	①バスを運転する心構え	○バスの公共性と重要性 ○バス事故の社会的影響の大きさ ○安全運行の心構え、バス運転者が模範となるプロの心構え	乗務員	運行管理者
		②バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと	○道路運送法、道路交通法、道路交通車両法等の理解 ○運行指示書、日常点検等の重要性 ○法令による義務を果たすことの重要性 ○R6.4月～改善基準	〃	〃
5月		③バスの構造上の特性	○バスの車高、車長、車幅、視野、死角、内輪差及び制動距離等の確認及び特性の把握	〃	〃
		④乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項	○車内事故防止対策、「急」の付く運転の危険性 ○シートベルト着用徹底、必要性の認識 ○安全な速度と十分な車間距離	〃	〃
7月	夏季輸送 安全総点検 (重点項目の周知)	⑤乗客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項	○乗降時の乗客の安全確保 ○高齢者・障害者などの乗降時の安全の確保	〃	〃
		⑥運行路線・経路における道路及び交通の状況	○運行経路における道路・交通情報の把握 ○情報に基づく安全運行のための留意点	〃	〃
8月		⑦危険予測及び回避並びに緊急時ににおける対応方法	○危険予測、危険予期訓練の実施及び危険回避の方法の周知 ○緊急時（交通事故、車両故障等）における適切な対応 ○自然災害の発生に備えた対応 ○バスジャック対応マニュアル	〃	〃
		⑧一般道路走行 ○高速道路走行	○走行上の注意事項 ○安全走行のための基本操作と走行方法	〃	指導運転士 運行管理者
		⑨ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転の指導		〃	〃
		⑩ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有		〃	〃
9月	秋の全国 交通安全運動 (重点項目の周知)	⑪運転者の運転適性に応じた安全運転	○適性診断やドラレコ等による診断の必要性 ○診断結果による理解及び指導	〃	運行管理者
		⑫交通事故に係る運転者の生理的及び心理的要因とこれらへの対処方法	○交通事故の生理的・心理的要因 ○過労、睡眠不足、飲酒、医薬品等服用からの身体への影響 ○バス運転者の勤務時間及び乗務時間、改善基準等 ○ヒューマンエラーの要因	〃	〃
10月		⑬エコドライブについて	○アイドリングストップ	〃	〃
12月	年末年始 自動車輸送 安全総点検 (重点項目の周知)	⑭ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転の指導		〃	〃
		⑮ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有		〃	〃
1月		⑯健康管理の重要性	○疾病が交通事故の要因になる危険性 ○定期健康診断等による生活習慣病の改善を図る指導	〃	〃
		⑰安全性の向上性を図るために装置を備えるバスの適切な運転方法	○運転支援装置の性能及び留意点 ○装置を備えるバスの適切な運転方法 ○装置機能への過信及び誤った使用方法からの危険要因	〃	〃
		⑱冬季道路の走行要項と事故防止	○安全走行のための基本操作と走行方法 ○危険箇所と走行要因 ○タイヤチェーンの脱着方法	〃	指導運転士 運行管理者
		⑲非常信号用具、非常口、消火器の取扱いの指導		〃	〃
3月		⑳ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転の指導		〃	運行管理者
		㉑ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有		〃	〃
※		㉒普通救命講習	・救護・蘇生方法・AEDの使い方 等	〃	救命救急 講師
適時		㉓ドライブレコーダー記録・デジタコ記録を利用した運転特性に応じた安全運転の個別指導		〃	運行管理者
		㉔特定運転者（初任運転者・準初任運転者・高齢運転者）への指導・教育		〃	運行管理者 指導運転士
		㉕苦情・事故惹起者に対する指導・教育		〃	運行管理者